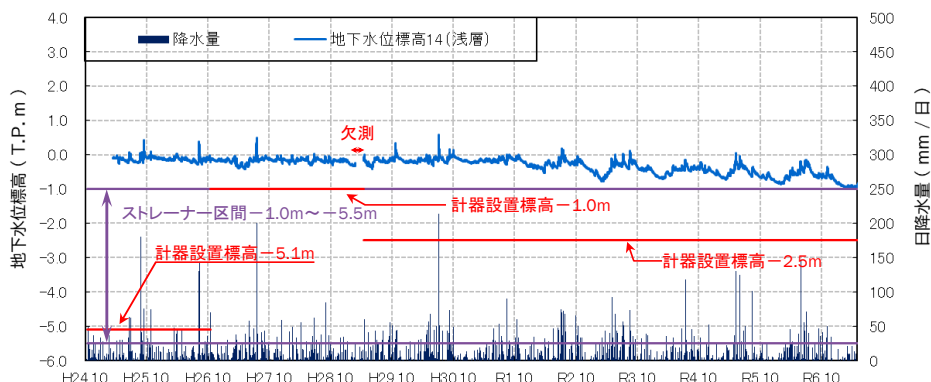


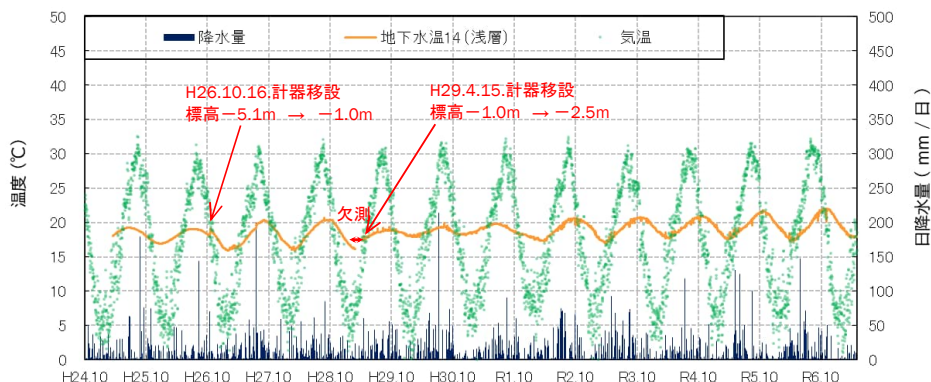
観測井番号:14(浅層)

【地下水位】



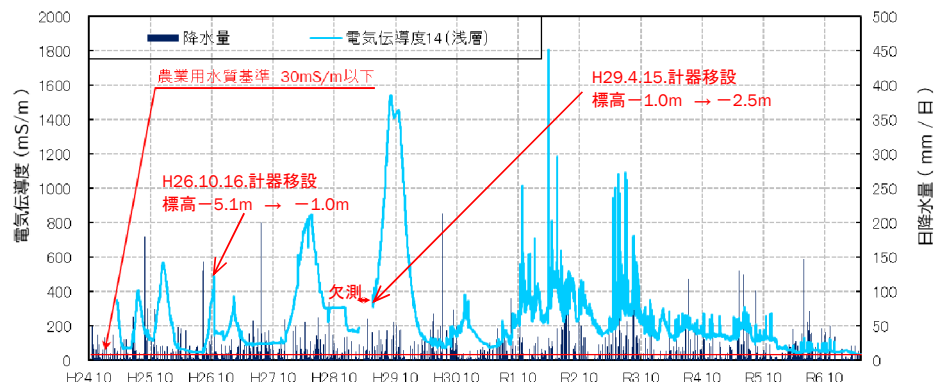
・地下水位は、降雨の影響により変動する。令和元年10月頃から徐々に水位が低下する傾向がみられる。令和6年12月以降徐々に水位が低下傾向を示し、3月以降横ばいとなり、観測期間で最も低い水位となる。

【地下水温】



・水温は周期性を持つが、不規則に乱れることがある。令和2年以降、気温と比較して概ね2～3ヵ月ピークがずれている。

【電気伝導度】



【水質分析結果】

水質分析結果											
日付	H26 2.5	H28 2.25	H29 1.19	H30 2.9	H31 2.15	R2 2.21	R3 2.12	R4 2.10	R5 2.16		
分析項目	単位	値	値	値	値	値	値	値	値	水道水質基準	農業用水質基準
塩化物イオン	mg/L	680	1500	500	1240	270	690	300	740	200mg/L 以下	
水素イオン濃度 (pH)	-	7.8	7.2	7.2	7.5	7.1	7.1	7.1	6.9	5.8以上8.6以下	6.0以上7.5以下
電気伝導度	mS/m	-	-	180	412	120	254	151	293	143	30mS/m以下
日付	R6 2.16	R7 2.7									
分析項目	単位	値	値							水道水質基準	農業用水質基準
塩化物イオン	mg/L	161	78							200mg/L 以下	
水素イオン濃度 (pH)	-	7.2	7.2							5.8以上8.6以下	6.0以上7.5以下
電気伝導度	mS/m	86	59							30mS/m以下	

・電気伝導度は、農業用水質基準値(30mS/m)を超過する。塩水化の指標である塩化物イオン濃度は水道水質基準値を超過しており、海成粘土層のイオン成分または海水の影響により塩水化している。
・H26.2.5の水素イオン濃度は農業用水質基準を超過するが、水道水質基準では基準値内である。その後の水素イオン濃度は、農業用水質基準、水道水質基準ともに基準値内である。